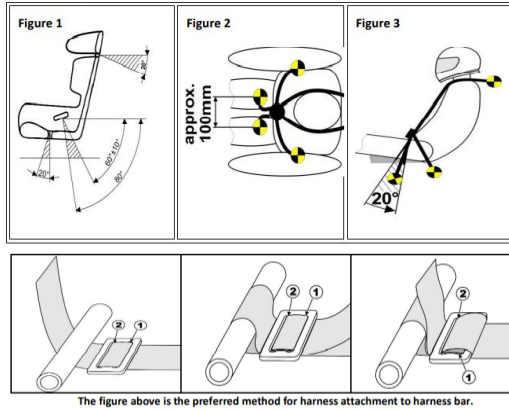
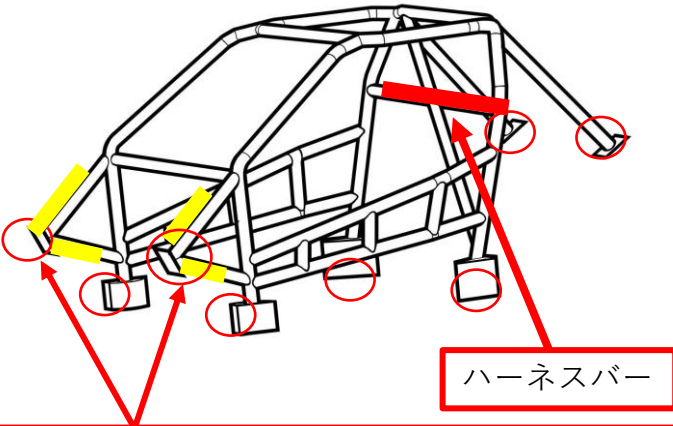


2022年必須改善項目 (FDJ参加全車両)

- \* 2023年からはボディーに対し赤丸の8ポイント以内溶接取付
- \* 2022年は緩和期間の為、8ポイント以上の溶接接点でもOK!
- \* 2022年から全車ハーネスバーは溶接で必須
- \* シートベルトの取付角度、取り付け方法も車検で確認します。
- \* 2023年からハロタイプバケットシート必須



The figure above is the preferred method for harness attachment to harness bar.

2023年からアンチイントリュージョンバーの2ポイント含む8ポイントまでの接点となります。2022年は移行期間で8ポイント以上の接点でも、ボルト止めのロールケージも使用可。ボルトジョイントの分解式も2022年は可。2023年からは不可。2022年以内にFDJ車検に合格した車両は2023年も参加可能。2023年以降のFDJ車検を取得する車両は38パイ以上で2.5mm厚以上の溶接面の無いパイプですべて製作しなければならない。2022年以内に車検を取得する車両は上記8点以内の接点であればメインフープを45パイ2.5mm厚、他を38パイ2.5mm厚もしくは40パイ2mm厚で製作しても2023年も参加できる。サイドバーについても2023年より指定の形状のみとする。

リアサブフレームの取付位置の指定とリアサブフレームの補強について

リアフレームの取付に関する補強の件ですが、出場車両の年式や新品部品の入手困難などの事情を加味して現在補強されている車両はそのままで出場を許可します。2021年に車検員から指摘を受けた車両も金属疲労など安全を考慮し補強を取り外す必要はありません。但し、テクニカルレギュレーションにおけるリアサブフレームは、純正OEMリアサブフレームとクロスメンバーでノーマルでなくてはなりません。となっております。クイックチェンジなどの社外デフを装着する場合、純正サブフレームを完全に分断することは出来ません。また、過度な補強やデフの上下左右をつなぐ、補強ブレース (補強板材) などの溶接、補強も許可されていません。

リアサブフレームの取付に対してですが2021年度参加された選手には車検員より口頭で伝えておりますが、右にある表を参考にアルミ材などでスペーサー、ブッシュを製作して頂き高さを合わせた取り付けをお願いいたします。従来のブッシュが入っていた位置に鉄板などで蓋をしていると思いますが、鉄板を外してスペーサー、ブッシュなどで取り付けしてください。蓋をつけたまま間にスペーサーを入れて高さを合わせるなどの施工は認められません。

REAR SUBFRAME TO CHASSIS CLEARANCE						
MAKE	YEAR	MODEL	FRONT MOUNTS		REAR MOUNTS	
BMW	1990-2000	E36	0.640	16.3mm	0.465	11.8mm
	1998-2006	E46	0.400	10.1mm	0.570	14.5mm
	2004-2012	E90/92	0.550	14mm	0.450	11mm
	2011-2019	F30	0.400	10.1mm	0.650	16.5mm
CHEVOLET	2010-2015	CAMARO	0.741	18.8mm	1.547	39mm
FORD	2015-	MUSTANG	0.400	10.1mm	0.400	10.1mm
INFINITI	2009-2013	G37	0.620	15.7mm	0.500	12.7mm
NISSAN	1989-1994	S13	0.675	17.1mm	0.600	15.2mm
	1995-1998	S14	0.675		0.600	
	1999-2002	S15	0.675		0.600	
	2003-2009	350Z	0.600	25.2mm	0.300	7.6mm
	2010-2013	370Z	0.725	18.4mm	0.200	5mm
MAZDA	2003-2012	RX-8	0.420	6.0mm	0.470	11.9mm
LEXUS	2001-2016	SC430	0.750	19mm	0.660	16.8mm
	1991-2000	SC300	0.700	17.8mm	1.750	44.5mm
SUBARU	2010-2020	BRZ	0.445	11.3mm	0.335	8.5mm
	2016-2020	FT86	0.445	11.3mm	0.335	8.5mm
TOYOTA	2019-	SUPRA	0.425	10.8mm	0.310	7.9mm
	1992-2001	JZZ100/90		28mm		45mm(ボルトセンター)
			TOLERANCE ± 1.524mm			

